

(令和2年2月試験研究業務月報)

試験研究課題：マーケットインを実現する契約栽培の拡大

(2) 高機能性ニンジンの安定生産技術の確立

研 究

高リコペン金時ニンジンの開発を目指して

近年は消費者の健康志向を受け、機能性成分に富んだ野菜への関心が高まっています。その1つが、リコペンやカロテンを多く含む金時ニンジンであり、加工食品（ペースト、ジュースなど）原料としての需要が増加しています。

当センターでは、従来の金時ニンジンよりも作りやすく、リコペン含有量が安定して多い京都府独自のニンジン系統の育成を進めており、今年度は交配後の第3、第4世代の選抜を行っています。

収穫期には根重が重く、根の赤色が濃い系統を選抜し、2月からはHPLC（高速液体クロマトグラフィー）によりリコペン含有量を測定しています。

今後は、さらに世代を進め、形状の安定性やリコペン含有量が高いことを確認するとともに、現地ほ場においてこれら選抜系統の実証試験を行います。



選抜系統の根重、根長、根色、リコペン含有量などを調査



抽出液を濃縮しリコペンを抽出